

令和元年度

福祉職場への就職希望者意向・動向調査

報告書

令和2年3月

社会福祉法人 福井県社会福祉協議会

福井県福祉人材センター

目 次

I 調査概要	1
II 調査結果	
問 1 性別	5
問 2 年齢	5
問 3 現在住んでいる地域	7
問 4 現在の就労状況	9
問 5 福祉分野における勤務経験	11
問 6 福祉系資格の保有有無	13
問 7 求職活動をしている（いた）理由	15
問 8 福祉分野での就職に関心を持った理由	18
問 9 福祉分野に関心を持った時期	21
問 10 就職先を選ぶ上で重視すること	23
問 11 最も希望する福祉職場の分野	27
問 12 福祉の仕事をするうえで希望する雇用形態	29
問 13 勤務形態に、夜勤・宿直がある場合の対応	31
問 14 希望する（許容できる）通勤時間	33
問 15 希望する給料月額（手取り）	35
問 16 自身が行っている就職活動の内容	38
問 17 就職活動を行うにあたり困っている（いた）こと	42
問 18 福祉人材センターを知ったきっかけ	45
問 19 福祉人材センターのサービスとして求めるもの	48
問 20 福祉人材センターに対するご意見やご要望等について	51
III 卷末資料	
令和元年度「福祉職場への就職希望者意向・動向調査」調査票	53

I 調査概要

1 目的

少子高齢化の進展に伴い、福祉・介護サービスの利用者ニーズが増加している状況のなか、福祉の職場ではサービスを提供する人材の確保が極めて重要な課題となっています。加えて、福祉人材の定着率をより高めていくことも課題となっています。

このような状況をふまえ、福祉の職場への就職を希望する方々を対象に、就職にあたっての意向・就職活動の状況等を把握し、今後の求職相談、求人側の理解促進、求人開拓等につなげていくことを目的に実施します。

2 実施主体

社会福祉法人 福井県社会福祉協議会（福井県委託事業）

3 調査対象

福井県福祉人材センターおよび嶺南福祉人材バンク無料職業紹介所に登録している求職登録者
(平成31年4月1日～令和2年1月31日までの期間に求職登録した方)

4 調査期間

令和2年2月17日(月)～令和2年3月13日(金)

5 調査基準日

令和2年1月1日現在

6 調査方法

調査票による郵送、窓口配布、WEBによるアンケート調査とします。

- (1) 福祉人材センターから調査票を求職登録者に送付し、回答した調査票を返信用封筒に入れ
福祉人材センターあて送付(またはWEB)による回答。
- (2) 調査期間中に求職登録された方には窓口で調査票を配布し、回答した調査票を返信用封筒
に入れ福祉人材センターあて送付(またはWEB)による回答。

7 調査内容

別紙「調査票」のとおり

8 回収結果

福井県福祉人材センターおよび嶺南福祉人材バンク無料職業紹介所に登録している求職登録者
333人(※)にアンケート調査票を送付し、94人から郵送およびWEBによる回答があった。

※内訳

福井県福祉人材センター 296人

嶺南福祉人材バンク無料職業紹介所 37人 回答者数 94人 (回答率 28.2%)

9 調査結果の概要

(1) 求職登録者の状況について(問1~6)

① 性別、年齢、居住地

○性別では、「女性」が75.5%、「男性」が24.5%となった。回答者の年齢をみると、「60歳以上」が31.9%と最も割合が高く、次いで「40歳代」(28.7%)、「20歳代」(13.8%)と続いている。

○居住地域では、「福井・坂井」の割合が過半数を占めている。

② 現在の就労状況、勤務経験・保有資格

○回答者の4割弱が現在「無職」であり、正規・非正規を問わず「福祉の職場に勤務している」割合は男性は34.8%、女性は45%となっている。「無職」の方について男女別でみると割合に大きな差はないが、年代別にみると「50歳代」、「60歳以上」が約5割と高くなっている。

○福祉職場の勤務経験については、約7割が「勤務経験あり」と回答しており、男女別でみると、女性の方が男性に比べ、「勤務経験あり」の割合が高い。

○福祉系の資格の有無については、「資格あり」が76.6%で、男女別でみると、女性の方が男性に比べ、「資格あり」の割合が高い。

(2) 求職活動と福祉の職場に対する意識について(問7~17)

① 求職活動をしている(いた)理由、福祉分野での就職に関心を持った理由・時期

○求職活動をしている(いた)理由は、「労働条件(給与・待遇含む)が不満」が17.6%と最も多く、次いで「職場の人間関係が不満」(13.2%)、「雇用・契約期間満了」(12.5%)と続いている。

○福祉分野での就職に関心を持った理由は、「やりがいのある仕事である」が14.8%と最も多く、次いで、「人や社会に役立つ仕事がしたい」(14.3%)、「資格・技能を生かせる」(13.9%)と続いている。

○福祉分野に関心を持った時期は、「社会人」が53.2%と最も多く、次いで「高等学校」(13.8%)、「小学校」(12.8%)と続いている。

② 就職先を選ぶ上で重視すること、希望する福祉職場の分野

○就職先を選ぶ上で「重視」することは、「勤務日数・労働時間」が10.8%と最も多く、次いで「通勤距離、通勤の便利さ」(10.3%)、「職場の人間関係や雰囲気」(9.9%)と続いている。

○最も希望する福祉職場の分野は、「高齢者福祉施設」が38.3%と最も多く、男女別、年齢別でみても、いずれも「高齢者福祉施設」の割合が最も高い。

③希望する雇用形態、通勤時間、給料月給

○福祉の仕事をするうえで希望する雇用形態は、「正規職員」が43.6%と最も多く、次いで「非常勤職員(パート等)」(39.4%)と続いている。

○勤務形態に夜勤・宿直がある場合の対応は、「夜勤・宿直は不可」が61.7%と最も多く、男女別でみると、男性は「夜勤・宿直も対応可」と「夜勤・宿直は不可」の割合がほぼ同程度であるが、女性は「夜勤・宿直は不可」の割合が高い。

○希望する(許容できる)通勤時間は、「15分～30分未満」が69.1%と最も多く、男女別でみても、いずれも「15分～30分未満」の割合が最も高い。

○希望する給料月額(手取り)は、「20万円～25万円未満」が23.4%と最も多く、次いで「10万円～15万円未満」(20.2%)、「5万円～10万円未満」(18.1%)と続いている。男女別にみると女性に比べ男性の方が高い賃金を希望している割合が高い。

④求職登録者が行っている就職活動、就職活動で困っていること

○どのような就職活動を行っているかについては、「ハローワークの利用」が22.7%と最も多く、次いで「福祉人材センターの利用」(16.1%)、「インターネットの就職支援サイト」(12.4%)と続いている。

○求職登録者が就職活動を行うにあたり困っている(いた)ことでは、「年齢制限」が18.2%と最も多く、次いで「希望にあう勤務形態(勤務時間・休日等)が少ない」(13.6%)、「希望にあう賃金条件が少ない」(11.4%)と続いている。

(3) 福祉人材センターの利用について(問18～19)

①福祉人材センターを知ったきっかけ

○福祉人材センターを知ったきっかけとしては、「チラシ・リーフレット」が15.2%と最も多く、次いで「ハローワークからの紹介」(12.9%)、「友人・知人・家族からの紹介」(11.4%)と続いている。

②福祉人材センターのサービスとして求めるもの

○福祉人材センターのサービスとして求めるものは、「求人情報の送付」、「施設・事業所(職場環境等)についての情報提供」(いずれも17.7%)が最も多い。また、20歳代、30歳代では「個別の就職支援(マッチング)」を求める割合が高い。

10 調査結果をふまえた、今後の福祉人材センターの取組みについて

本県福祉人材センター・嶺南福祉人材バンク無料職業紹介所(以下、福祉人材センター等)の求職登録者は、女性が7割強を占め、年齢構成は50歳以上のシニア層が約半数を占めている。今後、シニア層のマンパワーを確保しつつ、若・中年層や他業界からの転職者など、多様な人材の確保に向け、福祉人材センター等のより一層の周知・利用促進が必要である。

求職登録者が福祉分野に関心を持った時期では、全体的には「社会人」の割合が高かったが、年代によっては小・中学校、高等学校の割合も高い傾向にあった。こうした状況をふまえると、若年期における福祉の仕事に関する理解促進を図るためのキャリア教育支援が重要になってくると思われる。

求職登録者が就職先を選ぶ上で「重視」することは、「勤務日数・労働時間」、「通勤距離、通勤の便利さ」、「職場の人間関係や雰囲気」の割合が年齢・性別を問わず高かった。今後、福祉人材センター等の専門員(コーディネーター)による事業所訪問の際には、必要に応じて、こうした求職者の現状を伝え、求人条件や職場環境づくりの参考にしてもらうことで、より効果的な人材確保・定着を図っていく。

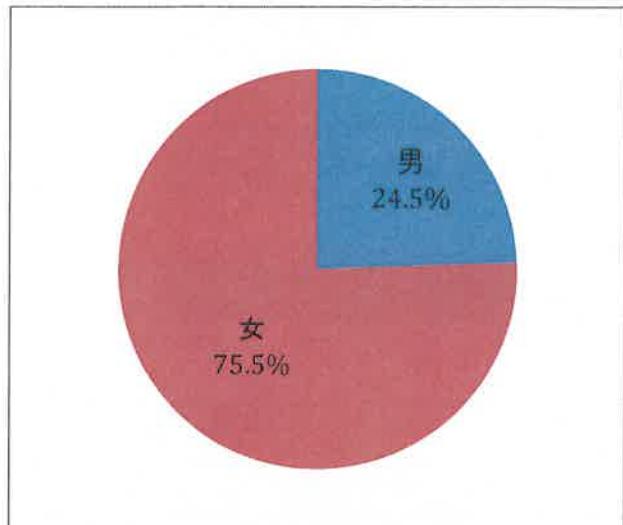
求職登録者が行っている就職活動では、男女問わず、ハローワークの利用が最も多いことから、今後も引き続き、県内各ハローワークとの連携(ハローワーク窓口での福祉人材センター利用案内、ハローワーク実施事業との連携)が必要不可欠である。

求職登録者が福祉人材センター等に求めるものでは、「求人情報の送付」、「個別の就職支援」の割合が高かったことから、求職者の希望に見合った求人情報等の提供、専門員(コーディネーター)による丁寧な相談対応を通したマッチング支援を行っていく。

II 調査結果

問1 性別

回答者の性別は、「女性」が 75.5%、「男性」が 24.5%である。



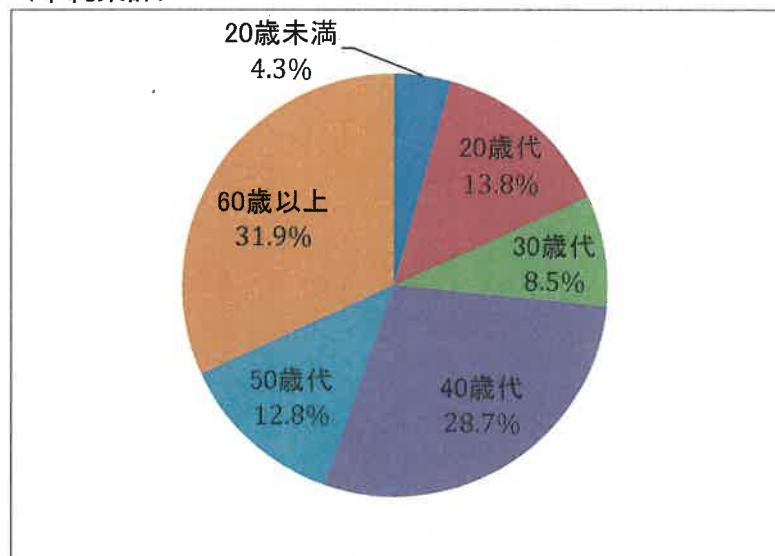
(単回答)

	回答数	構成比
全体	94	100.0%
男	23	24.5%
女	71	75.5%

問2 年齢

回答者の年代は、「60歳以上」が 31.9%と最も多く、次いで「40歳代」(28.7%)、「20歳代」(13.8%)と続いている。

<単純集計>

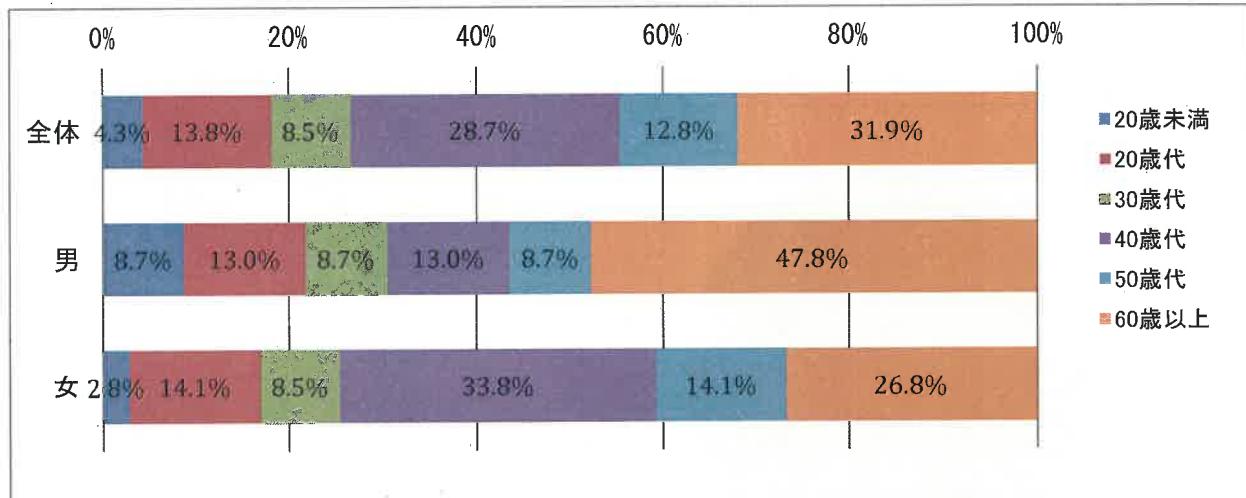


(単回答)

	回答数	構成比
全体	94	100.0%
20歳未満	4	4.3%
20歳代	13	13.8%
30歳代	8	8.5%
40歳代	27	28.7%
50歳代	12	12.8%
60歳以上	30	31.9%

回答者の性別は、男性は「60歳以上」が47.8%と最も多い、次いで「40歳代」、「20歳代」(13.0%)と続いている。女性は「40歳代」が33.8%と最も多い、次いで「60歳以上」(26.8%)、「50歳代」、「20歳代」(14.1%)と続いている。

<性別集計>



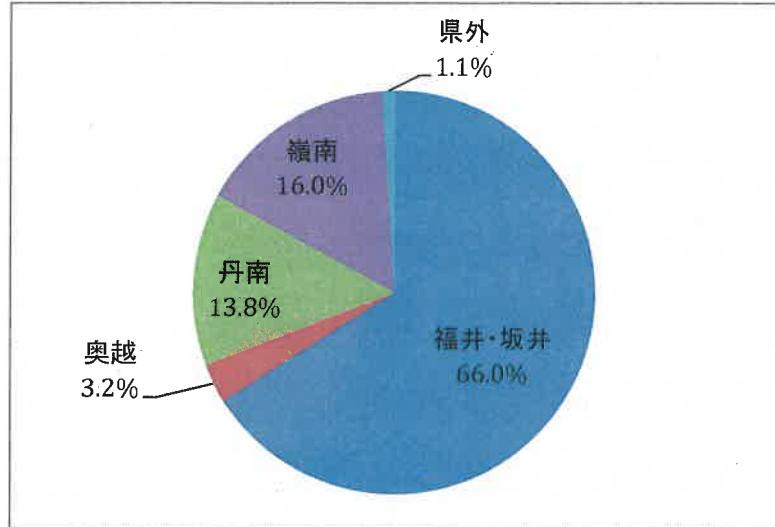
(単回答)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	全体
全体	4	13	8	27	12	30	94
	4.3%	13.8%	8.5%	28.7%	12.8%	31.9%	100.0%
男	2	3	2	3	2	11	23
	8.7%	13.0%	8.7%	13.0%	8.7%	47.8%	100.0%
女	2	10	6	24	10	19	71
	2.8%	14.1%	8.5%	33.8%	14.1%	26.8%	100.0%

問3 あなたが現在住んでいる「地域」

現在住んでいる地域は、「福井・坂井」が 66.6%と最も多く、次いで「嶺南」(16.0%)、「丹南」(13.8%)と続いている。

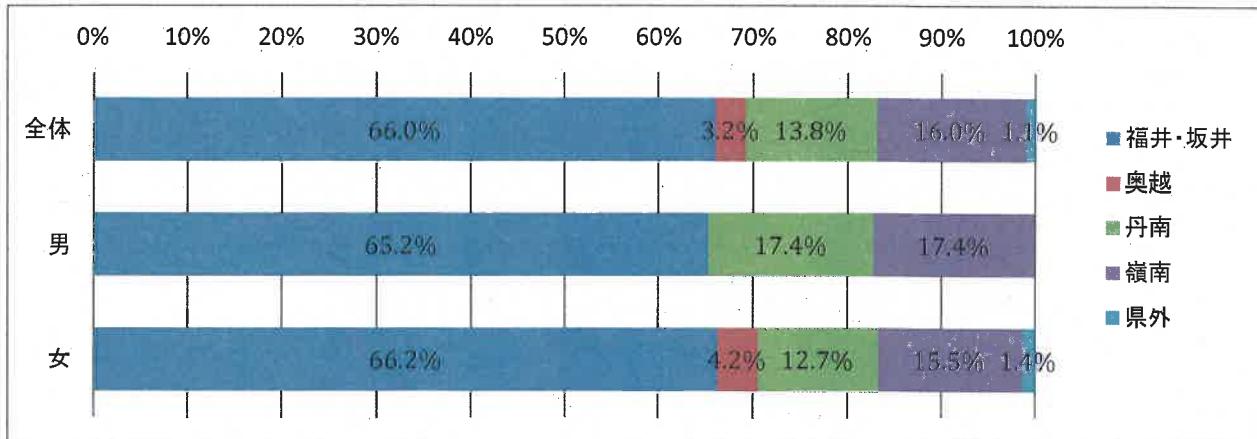
<単純集計>



	回答数	構成比
全体	94	100.0%
福井・坂井	62	66.0%
奥越	3	3.2%
丹南	13	13.8%
嶺南	15	16.0%
県外	1	1.1%

居住地域について、男女別にみると、男性、女性いずれも「福井・坂井」の割合が高い。

<性別集計>

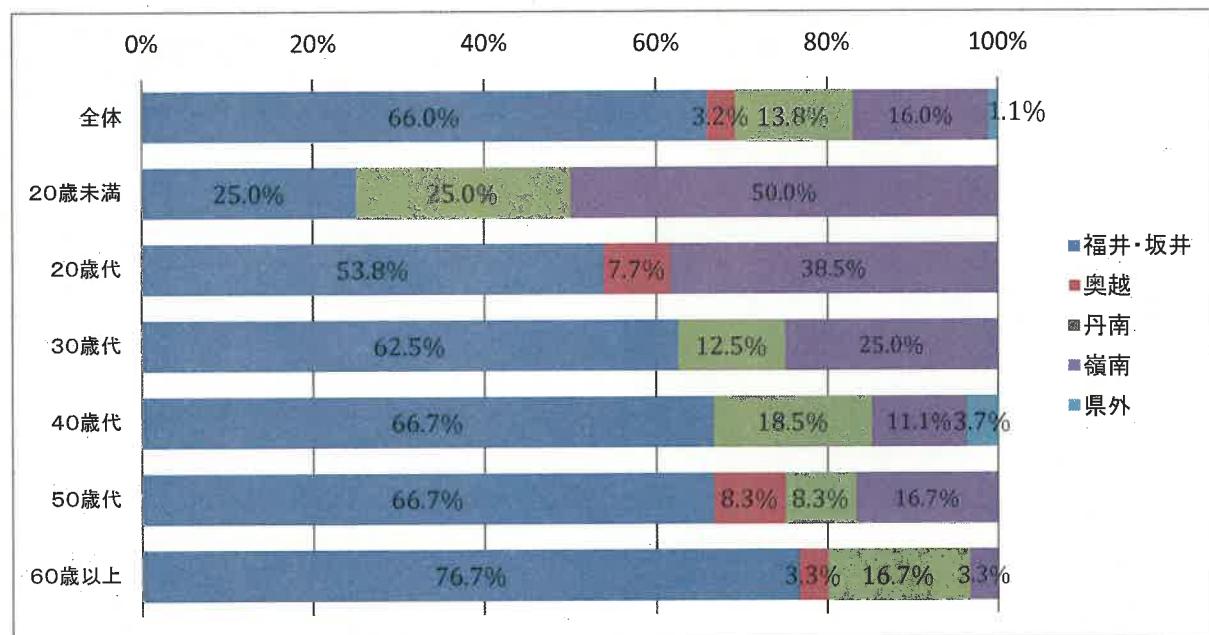


(単回答)

	福井・坂井	奥越	丹南	嶺南	県外	全体
全体	62	3	13	15	1	94
	66.0%	3.2%	13.8%	16.0%	1.1%	100.0%
男	15	0	4	4	0	23
	65.2%	0.0%	17.4%	17.4%	0.0%	100.0%
女	47	3	9	11	1	71
	66.2%	4.2%	12.7%	15.5%	1.4%	100.0%

居住地域について、年代別にみると、20歳未満を除くすべての年代で「福井・坂井」の割合が高い。

<年代別集計>



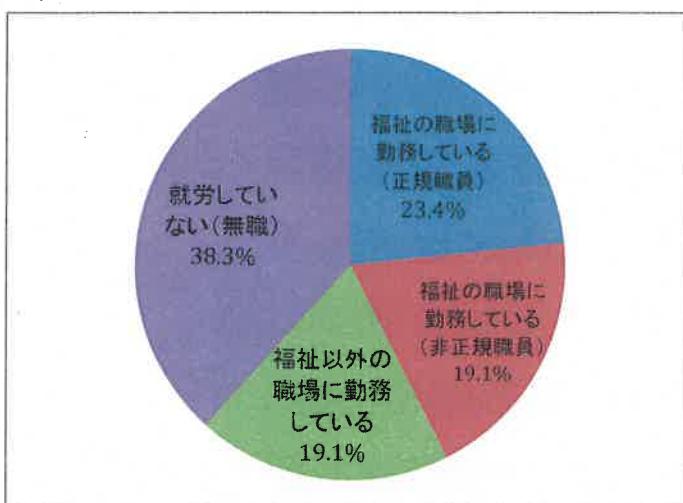
(単回答)

	福井・坂井	奥越	丹南	嶺南	県外	全体
全体	62	3	13	15	1	94
	66.0%	3.2%	13.8%	16.0%	1.1%	100.0%
20歳未満	1	0	1	2	0	4
	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	100.0%
20歳代	7	1	0	5	0	13
	53.8%	7.7%	0.0%	38.5%	0.0%	100.0%
30歳代	5	0	1	2	0	8
	62.5%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%	100.0%
40歳代	18	0	5	3	1	27
	66.7%	0.0%	18.5%	11.1%	3.7%	100.0%
50歳代	8	1	1	2	0	30
	66.7%	8.3%	8.3%	16.7%	0.0%	100.0%
60歳以上	23	1	5	1	0	30
	76.7%	3.3%	16.7%	3.3%	0.0%	100.0%

問4 あなたの現在の就労状況

現在の就労状況は、「就労していない（無職）」が38.3%と最も多い、次いで「福祉の職場に勤務している（正規職員）」(23.4%)と続いている。

(単純集計)

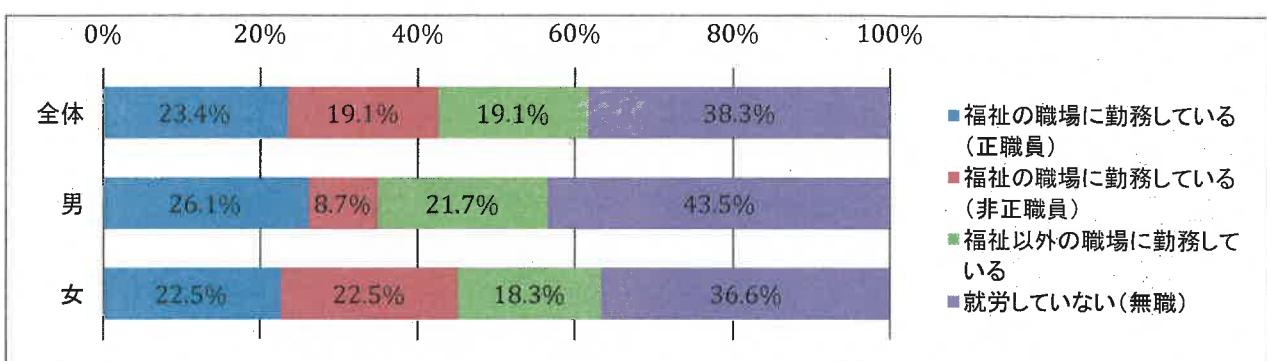


(単回答)

	回答数	構成比
全体	94	100.0%
福祉の職場に勤務している（正規職員）	22	23.4%
福祉の職場に勤務している（非正規職員）	18	19.1%
福祉以外の職場に勤務している	18	19.1%
就労していない（無職）	36	38.3%

現在の就労状況について、男女別でみると、男性、女性いずれも「就労していない（無職）」が最も多い。女性は、男性に比べ「福祉の職場に勤務している（非正規職員）」の割合が高い。

<性別集計>

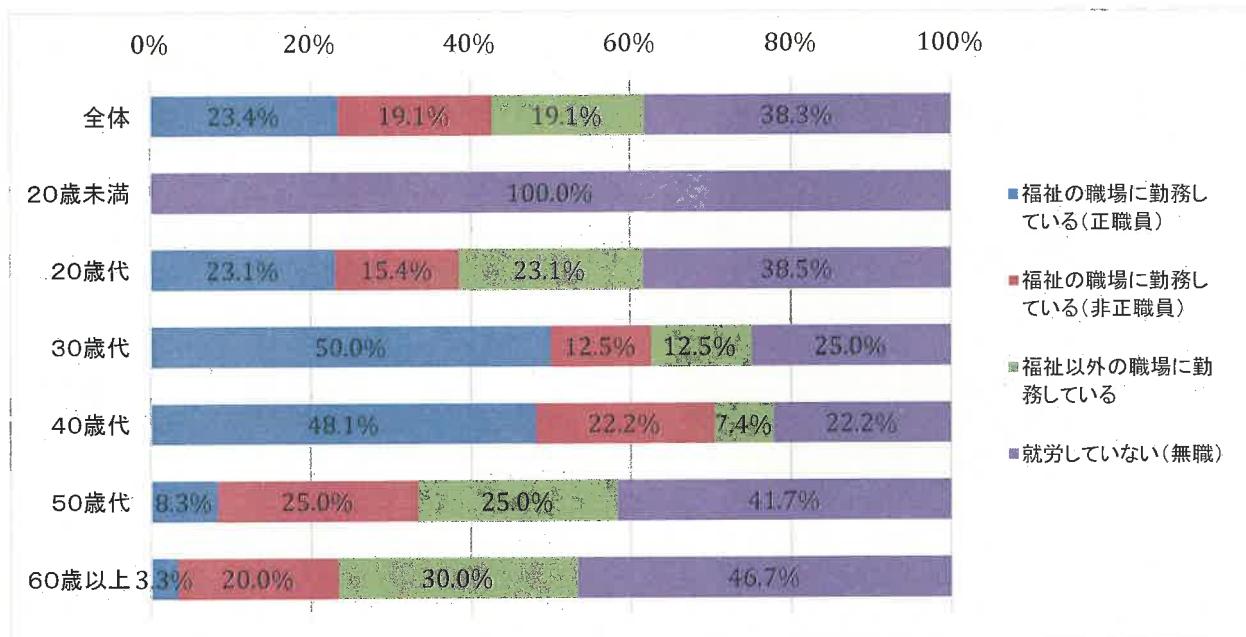


(単回答)

	福祉の職場に勤務している（正規職員）	福祉の職場に勤務している（非正規職員）	福祉以外の職場に勤務している	就労していない（無職）	全体
全体	22	18	18	36	94
	23.4%	19.1%	19.1%	38.3%	100.0%
男	6	2	5	10	23
	26.1%	8.7%	21.7%	43.5%	100.0%
女	16	16	13	26	71
	22.5%	22.5%	18.3%	36.6%	100.0%

現在の就労状況について、年齢別にみると、30歳代、40歳代は「福祉の職場に勤務している（正規職員）」の割合が最も高く、その他の年代では「就労していない」の割合が最も高い。

＜年代別集計＞



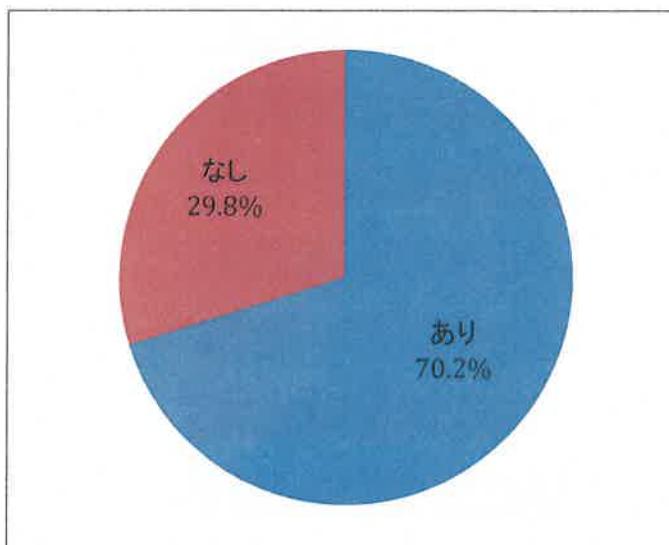
(単回答)

	福祉の職場に勤務している (正規職員)	福祉の職場に勤務している (非正規職員)	福祉以外の職場に勤務している	就労していない(無職)	全体
全体	22	18	18	36	94
	23.4%	19.1%	19.1%	38.3%	100.0%
20歳未満	0	0	0	4	4
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
20歳代	3	2	3	5	13
	23.1%	15.4%	23.1%	38.5%	100.0%
30歳代	4	1	1	2	8
	50.0%	12.5%	12.5%	25.0%	100.0%
40歳代	13	6	2	6	27
	48.1%	22.2%	7.4%	22.2%	100.0%
50歳代	1	3	3	5	12
	8.3%	25.0%	25.0%	46.7%	100.0%
60歳以上	1	6	9	14	30
	3.3%	20.0%	30.0%	46.7%	100.0%

問5 福祉分野における勤務経験

福祉分野における勤務経験は、「あり」が 70.2%、「なし」が 29.8%である。

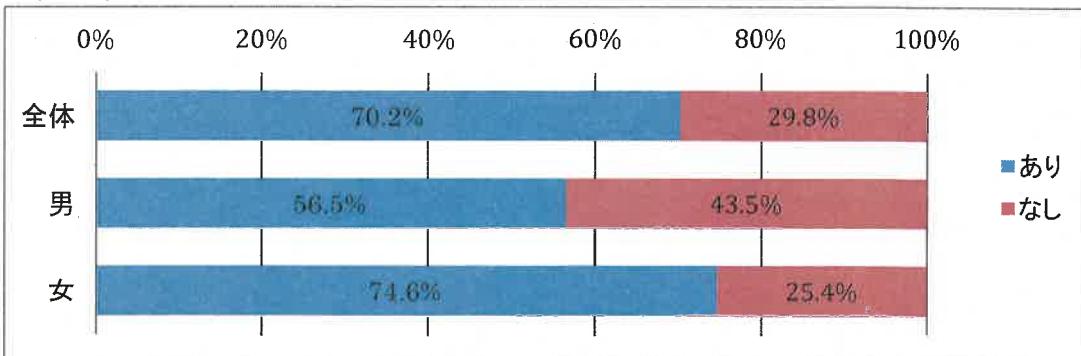
<単純集計>



(単回答)

福祉分野における勤務経験について、男女別にみると、女性は「あり」の割合が、男性に比べ高い。

<性別集計>

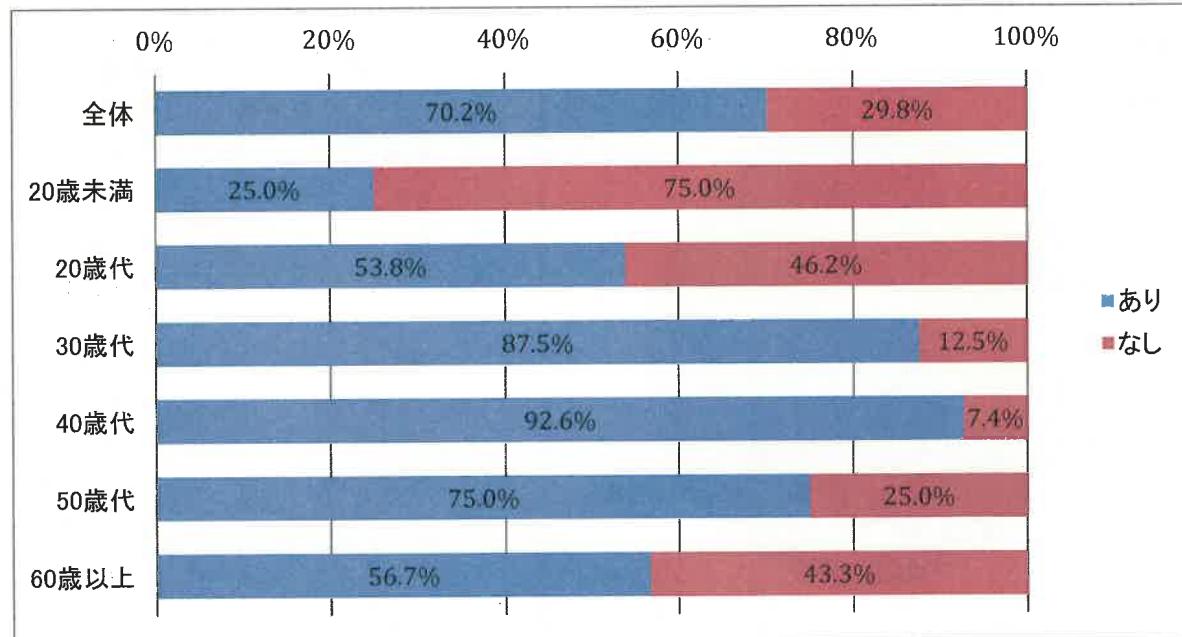


(単回答)

	あり	なし	全体
全体	66	28	94
	70.2%	29.8%	100.0%
男	13	10	23
	56.5%	43.5%	100.0%
女	53	18	71
	74.6%	25.4%	100.0%

福祉分野の勤務経験について、年代別にみると、30歳代、40歳代、50歳代は、「あり」の割合が高く、20歳代、60歳以上では「あり」が「なし」を若干上回っている。

<年代別集計>



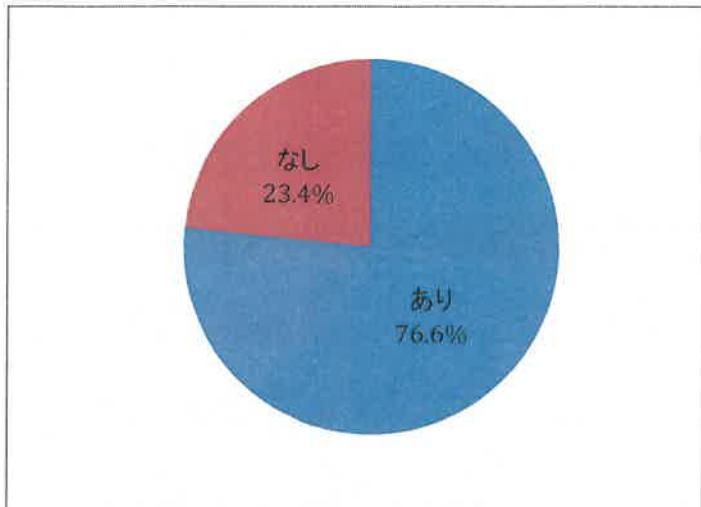
(単回答)

	あり	なし	全体
全体	66	28	94
	70.2%	29.8%	100.0%
20歳未満	1	3	4
	25.0%	75.0%	100.0%
20歳代	7	6	13
	53.8%	46.2%	100.0%
30歳代	7	1	8
	87.5%	12.5%	100.0%
40歳代	25	2	27
	92.6%	7.4%	100.0%
50歳代	9	3	12
	75.0%	25.0%	100.0%
60歳以上	17	13	30
	56.7%	43.3%	100.0%

問6 福祉系の資格はお持ちですか

福祉系の資格の保有について、「あり」が 76.6%、「なし」23.4%となっている。

<単純集計>



(単回答)

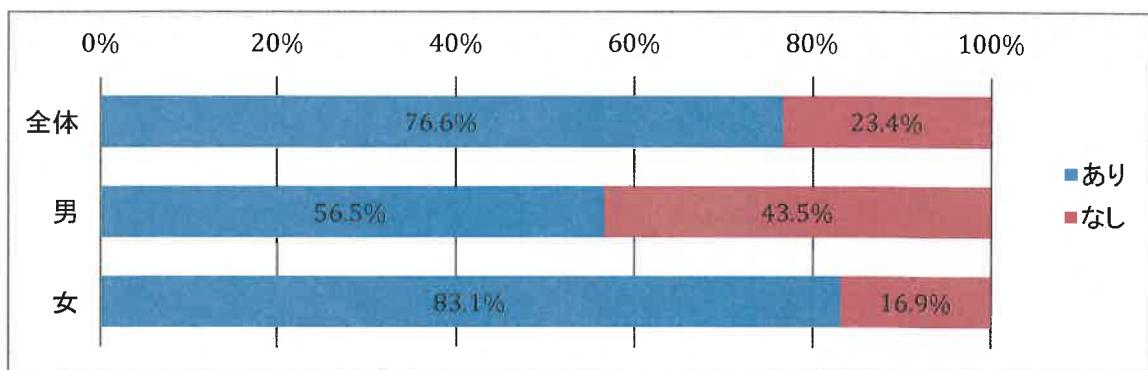
	回答数	構成比
全体	94	100.0%
あり	72	76.6%
なし	22	23.4%

<保有資格>

- 介護福祉士、保育士、社会福祉士
- 精神保健福祉士、幼稚園教諭
- 介護支援専門員、社会福祉主事
- 看護師、調理師、作業療法士
- ヘルパー1級・2級

福祉系の資格の保有について、男女別にみると、女性は「あり」(83.1%) の割合が高く、男性は「あり」が「なし」を若干上回っている。

<性別集計>

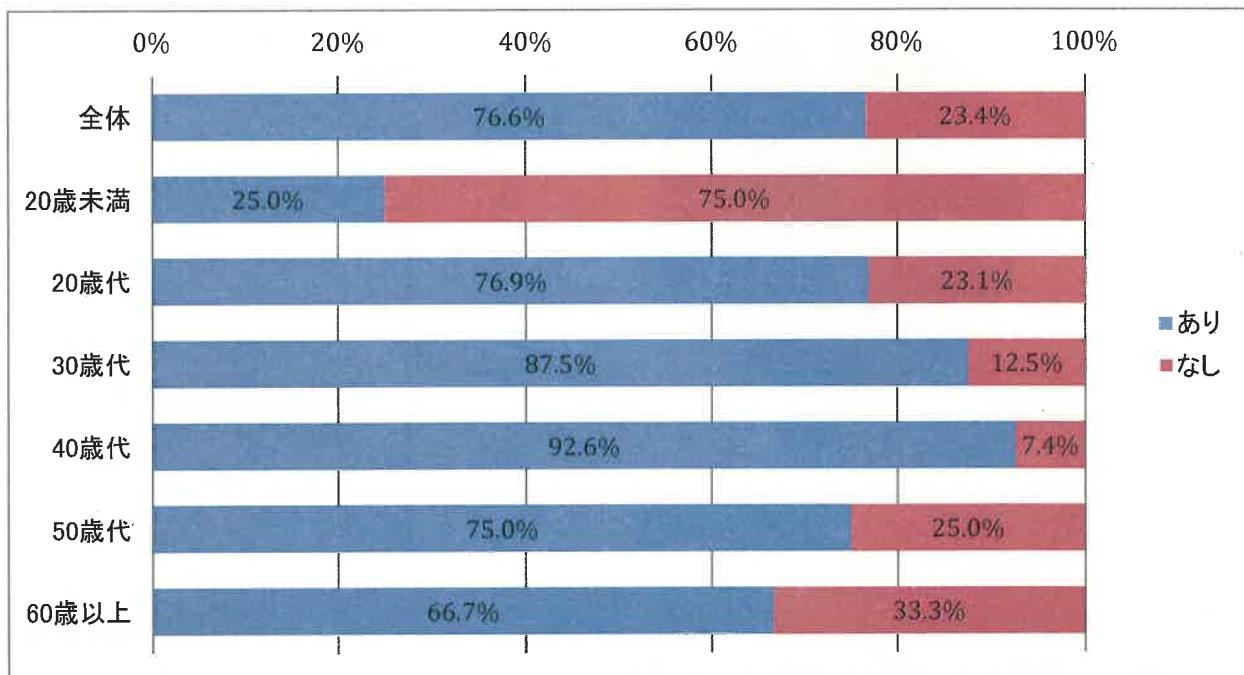


(単回答)

	あり	なし	全体
全体	72	22	94
	76.6%	23.4%	100.0%
男	13	10	23
	56.5%	43.5%	100.0%
女	59	12	71
	83.1%	16.9%	100.0%

福祉系の資格の保有について、年代別にみると、20歳未満を除くすべての年代で、「あり」が「なし」を上回っている。

<年代別集計>



(単回答)

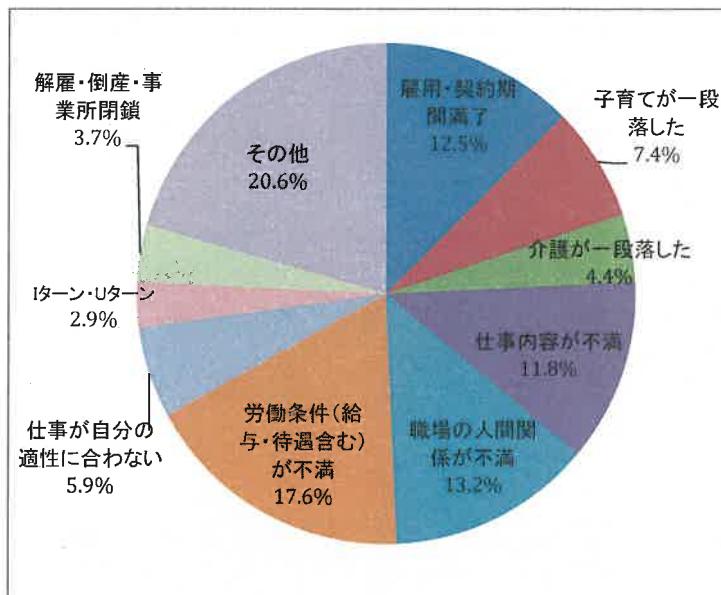
	あり	なし	全体
全体	72	22	94
	76.6%	23.4%	100.0%
20歳未満	1	3	4
	25.0%	75.0%	100.0%
20歳代	10	3	13
	76.9%	23.1%	100.0%
30歳代	7	1	8
	87.5%	12.5%	100.0%
40歳代	25	2	27
	92.6%	7.4%	100.0%
50歳代	9	3	12
	75.0%	25.0%	100.0%
60歳以上	20	10	30
	66.7%	33.3%	100.0%

問7 求職活動をしている(いた)理由

求職活動をしている（いた）理由は、「労働条件（給与・待遇含む）が不満」が17.6%と最も多く、次いで、「職場の人間関係が不満」（13.2%）、「雇用・契約期間満了」（12.5%）と続いている。

<単純集計>

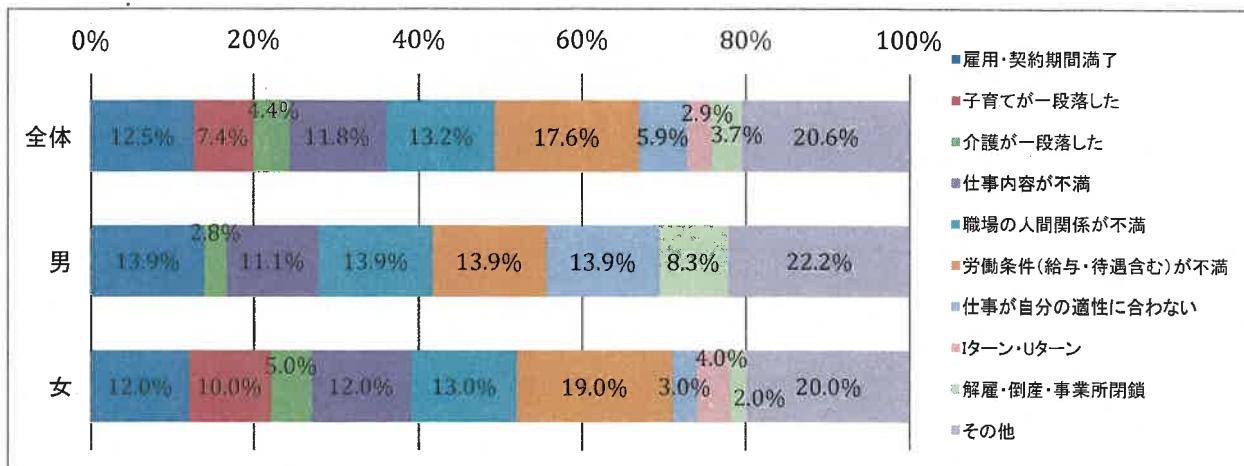
(複数回答)



	回答数	構成比
全体	136	100.0%
雇用・契約期間満了	17	12.5%
子育てが一段落した	10	7.4%
介護が一段落した	6	4.4%
仕事内容が不満	16	11.8%
職場の人間関係が不満	18	13.2%
労働条件（給与・待遇含む）が不満	24	17.6%
仕事内容が自分の適性に合わない	8	5.9%
Iターン・Uターン	4	2.9%
解雇・倒産・事業所閉鎖	5	3.7%
その他	28	20.6%

求職活動をしている（いた）理由について、男女別にみると、男性、女性いずれも「雇用・契約期間満了」、「仕事内容が不満」、「職場の人間関係が不満」、「労働条件（給与・待遇含む）が不満」の割合が高い。

<性別集計>

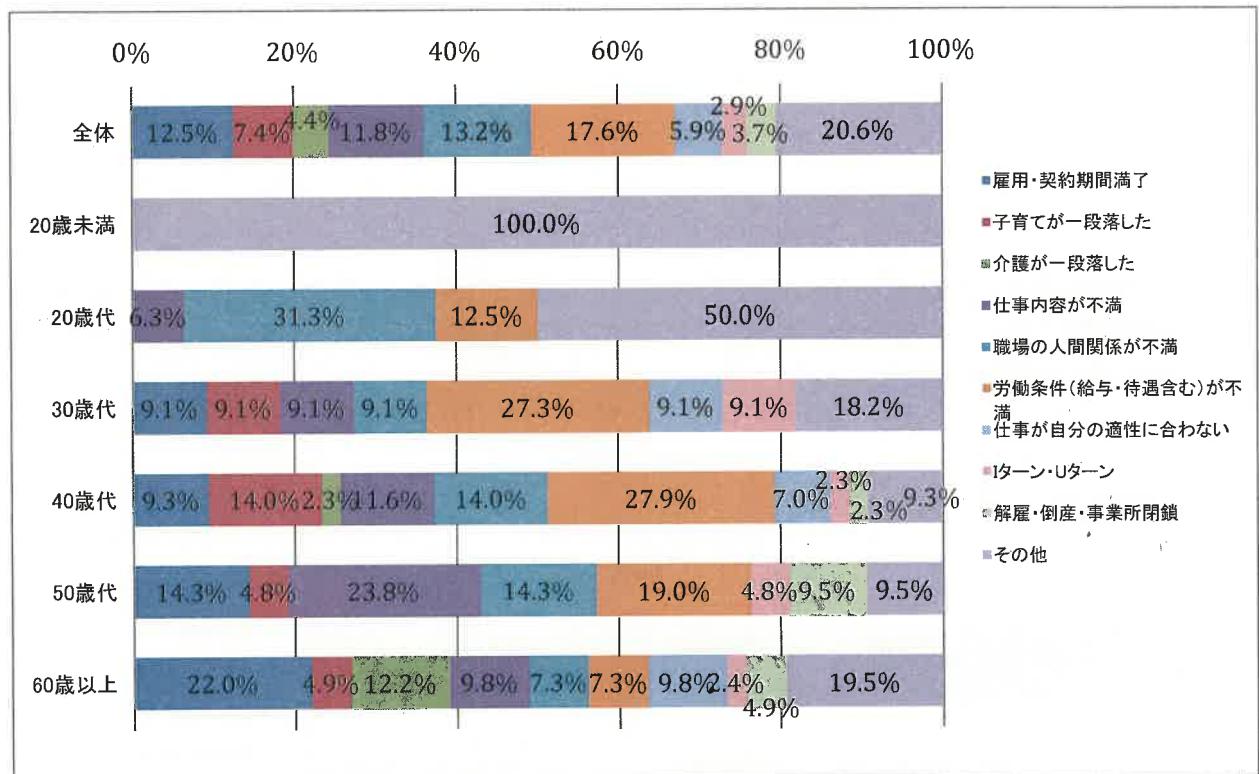


(複数回答)

	雇用・契約期間満了	子育てが一段落した	介護が一段落した	仕事内容が不満	職場の人間関係が不満	労働条件(給与・待遇含む)が不満	仕事が自分の適性に合わない	Uターン・Dターン	解雇・倒産・事業所閉鎖	その他	全体
全体	17	10	6	16	18	24	8	4	5	28	136
	12.5%	7.4%	4.4%	11.8%	13.2%	17.6%	5.9%	2.9%	3.7%	20.6%	100.0%
男	5	0	1	4	5	5	5	0	3	8	36
	13.9%	0.0%	2.8%	11.1%	13.9%	13.9%	13.9%	0.0%	8.3%	22.2%	100.0%
女	12	10	5	12	13	19	3	4	2	20	100
	12.0%	10.0%	5.0%	12.0%	13.0%	19.0%	3.0%	4.0%	2.0%	20.0%	100.0%

求職活動をしている（いた）理由について、年代別にみると、20歳代は「職場の人間関係」が最も多く、30歳代、40歳代は「労働条件（給与・待遇含む）が不満」、50歳代は「仕事内容が不満」、60歳以上は「雇用・契約期間満了」が最も多い。

＜年代別集計＞



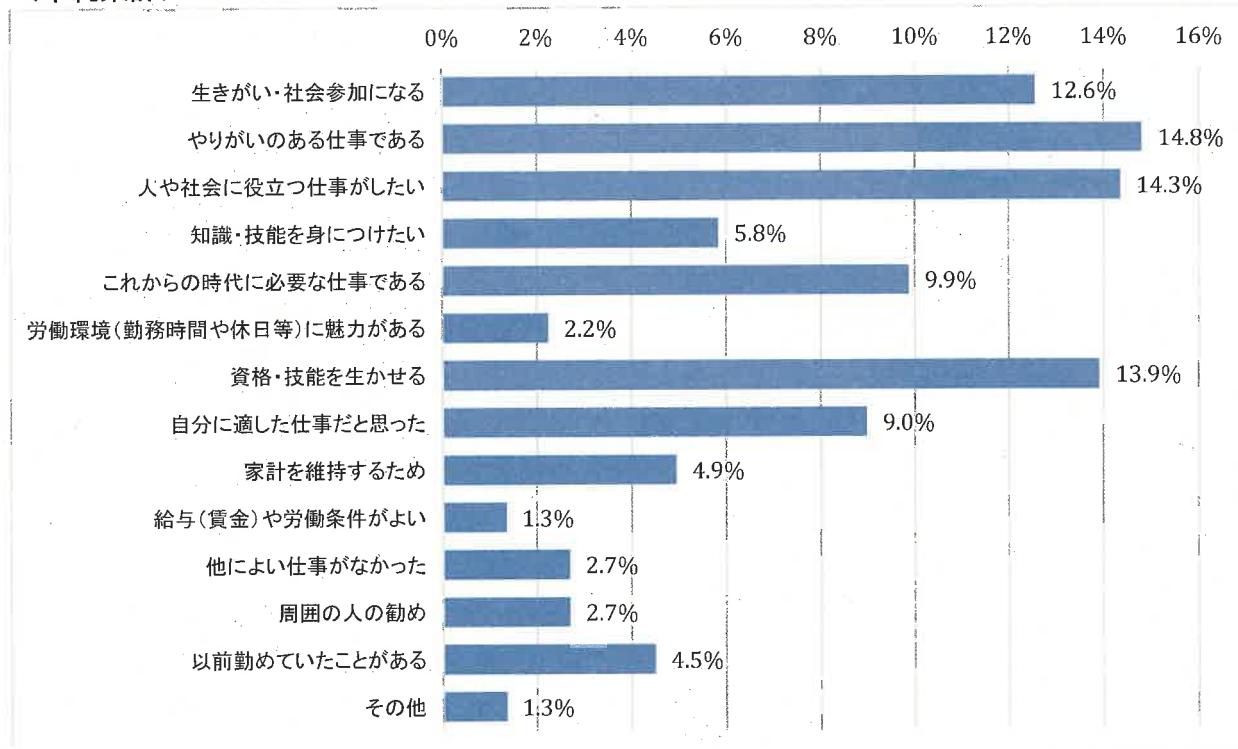
(複数回答)

	雇用・契約期間満了	子育てが一段落した	介護が一段落した	仕事内容が不満	職場の人間関係が不満	労働条件(給与・待遇含む)が不満	仕事が自分の適性に合わない	一ターン・二ターン	解雇・倒産・事業所閉鎖	その他	全体
全体	17	10	6	16	18	24	8	4	5	28	136
	12.5%	7.4%	4.4%	11.8%	13.2%	17.6%	5.9%	2.9%	3.7%	20.6%	100.0%
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
20歳代	0	0	0	1	5	2	0	0	0	8	16
	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	31.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%
30歳代	1	1	0	1	1	3	1	1	0	2	11
	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	27.3%	9.1%	9.1%	0.0%	18.2%	100.0%
40歳代	4	6	1	5	6	12	3	1	1	4	43
	9.3%	14.0%	2.3%	11.6%	14.0%	27.9%	7.0%	2.3%	2.3%	9.3%	100.0%
50歳代	3	1	0	5	3	4	0	1	2	2	21
	14.3%	4.8%	0.0%	23.8%	14.3%	19.0%	0.0%	4.8%	9.5%	9.5%	100.0%
60歳以上	9	2	5	4	3	3	4	1	2	8	41
	22.0%	4.9%	12.2%	9.8%	7.3%	7.3%	9.8%	2.4%	4.9%	19.5%	100.0%

問8 福祉分野での就職に関心を持った理由

福祉分野での就職に関心を持った理由は、「やりがいのある仕事である」が14.8%と最も多く、次いで「人や社会に役立つ仕事がしたい」(14.3%)、「資格・技能を生かせる」(13.9%)と続いている。

<単純集計>

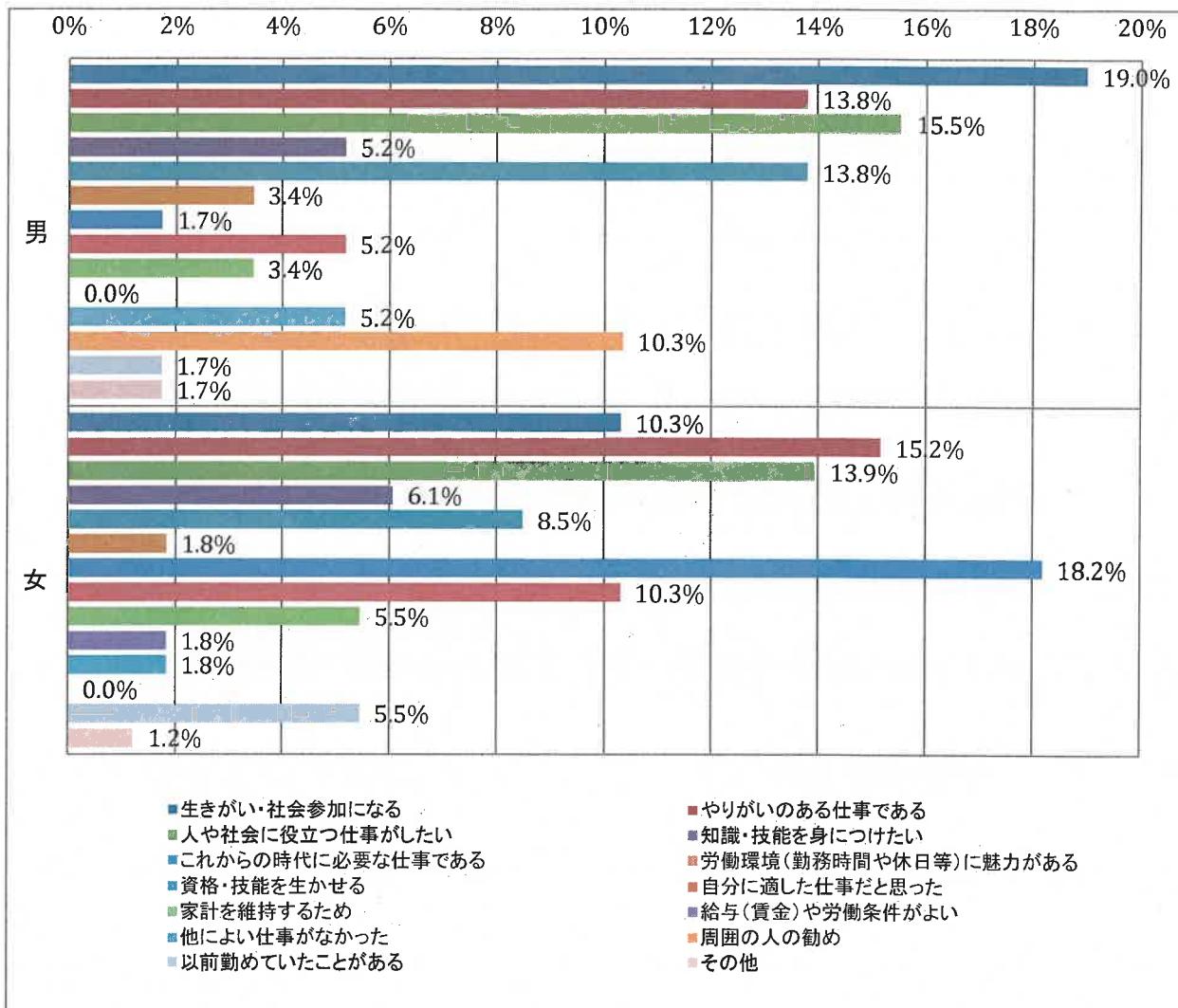


(複数回答)

	回答数	構成比
全体	223	100.0%
生きがい・社会参加になる	28	12.6%
やりがいのある仕事である	33	14.8%
人や社会に役立つ仕事がしたい	32	14.3%
知識・技能を身につけたい	13	5.8%
これからの時代に必要な仕事である	22	9.9%
労働環境(勤務時間や休日等)に魅力がある	5	2.2%
資格・技能を生かせる	31	13.9%
自分に適した仕事だと思った	20	9.0%
家計を維持するため	11	4.9%
給与(賃金)や労働条件がよい	3	1.3%
他によい仕事がなかった	6	2.7%
周囲の人の勧め	6	2.7%
以前勤めていたことがある	10	4.5%
その他	3	1.3%

福祉分野での就職に关心を持った理由について、男女別でみると、男性は「生きがい・社会参加になる」(19.0%) が最も多く、女性は「資格・技能を生かせる」(18.2%) が最も多かった。

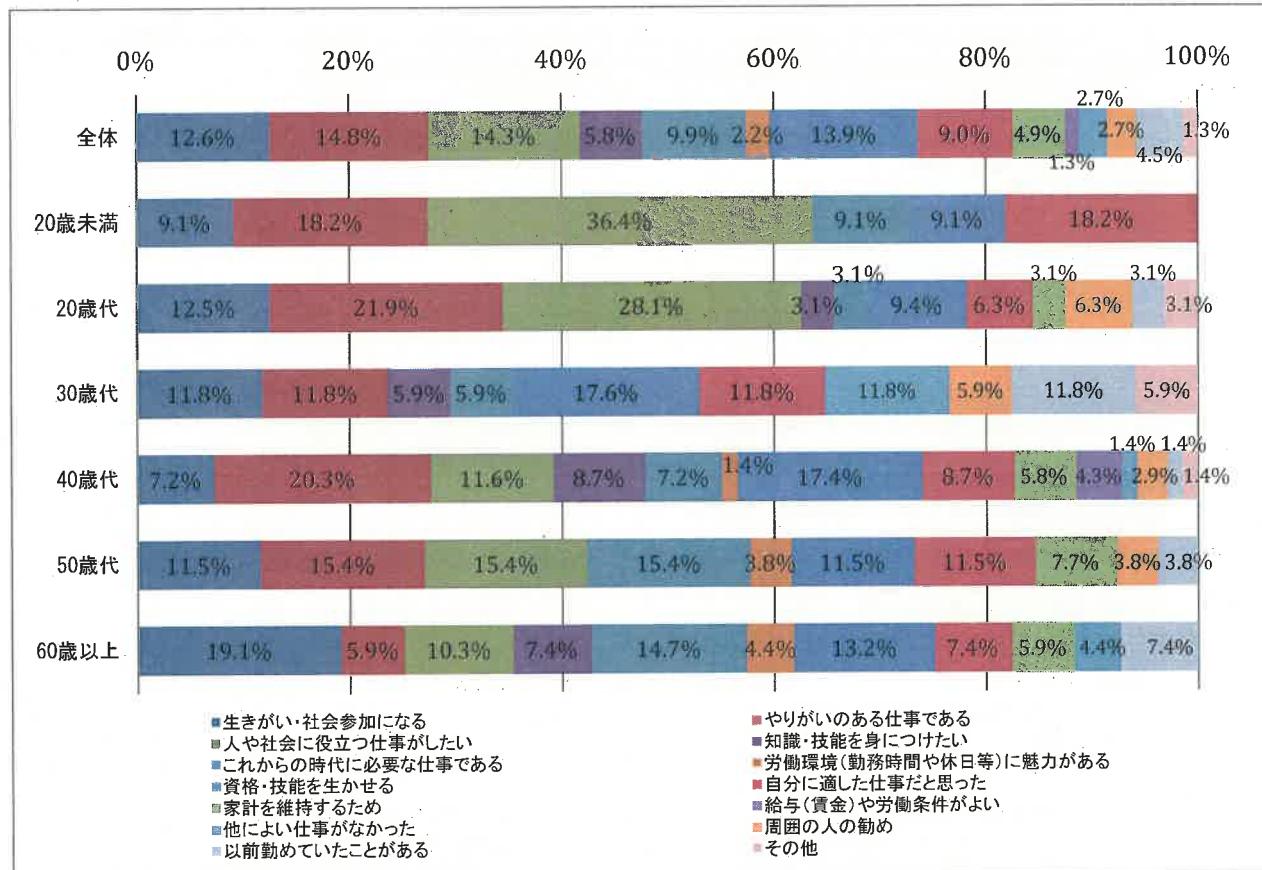
<性別集計>



	(複数回答)															
	生きがい・社会参加になる	やりがいのある仕事である	人や社会に役立つ仕事がしたい	知識・技能を身につける	これからの時代に必要な仕事である	労働環境(勤務時間や休日等)に魅力がある	資格・技能を生かせる	自分に適した仕事だと思った	家計を維持するため	条件がよい	給与(賃金)や労働	他によい仕事がなかった	周囲の人の勧め	以前勤めていたこと	その他	全体
全体	28	33	32	13	22	5	31	20	11	3	6	6	10	3	223	
	12.6%	14.8%	14.3%	5.8%	9.9%	2.2%	13.9%	9.0%	4.9%	1.3%	2.7%	2.7%	4.5%	1.3%	100.0%	
男	11	8	9	3	8	2	1	3	2	0	3	6	1	1	58	
	19.0%	13.8%	15.5%	5.2%	13.8%	3.4%	1.7%	5.2%	3.4%	0.0%	5.2%	10.3%	1.7%	1.7%	100.0%	
女	17	25	23	10	14	3	30	17	9	3	3	0	9	2	165	
	10.3%	15.2%	13.9%	6.1%	8.5%	1.8%	18.2%	10.3%	5.5%	1.8%	1.8%	0.0%	5.5%	1.2%	100.0%	

福祉分野での就職に关心を持った理由について、年代別でみると、20歳未満、20歳代、50歳代は「人や社会に役立つ仕事がしたい」が最も多く、30歳代は「資格・技能を生かせる」、40歳代は「やりがいのある仕事である」、60歳以上は「生きがい・社会参加になる」が最も多い。

<年代別集計>

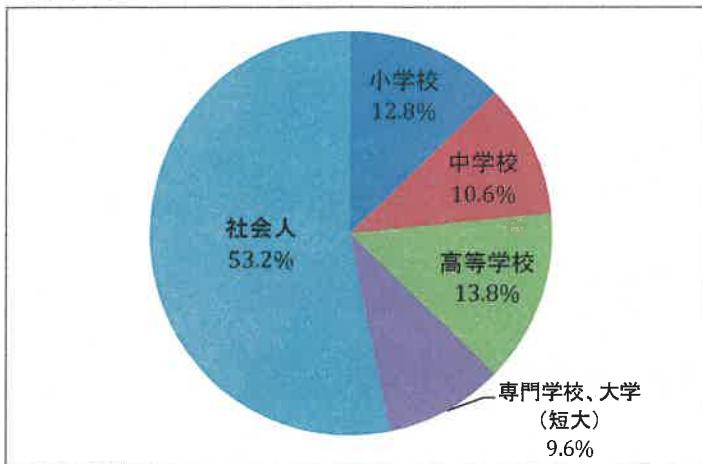


(複数回答)																						
	生きがい・社会 参加による 社会	生きがいのあ る仕事である	やりがいのあ る仕事	がしたい 役立つ仕事	人や社会に 身につけたい	知識・技能を 身につけたい	事である 重要な仕事	代に必要 な時	これから 時間が 体力がある	労働環境(勤務 時間や休日等)	生かせる 資格・技能を	資格・技能を	事だと 思った仕	自分に適した仕 事	するため 家計を維持	条件がよい 給与(賃金)や労 働条件	がなかつた 他によい仕事	他の人の 勧め	周囲の人の たどりがある	以前勤めて いたことがある	その他の 理由	全体
全体	28	33	32	13	22	5	31	20	11	3	6	6	10	3	223							
	12.6%	14.8%	14.3%	5.8%	9.9%	2.2%	13.9%	9.0%	4.9%	1.3%	2.7%	2.7%	4.5%	1.3%	87.4%							
20歳未満	1	2	4	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	11						
	9.1%	18.2%	36.4%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%						
20歳代	4	7	9	1	1	0	3	2	1	0	0	0	2	1	1	32						
	12.5%	21.9%	28.1%	3.1%	3.1%	0.0%	9.4%	6.3%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	3.1%	3.1%	87.5%						
30歳代	2	2	0	1	1	0	3	2	0	0	2	1	2	1	1	17						
	11.8%	11.8%	0.0%	5.9%	5.9%	0.0%	17.6%	11.8%	0.0%	0.0%	11.8%	5.9%	11.8%	5.9%	5.9%	64.7%						
40歳代	5	14	8	6	5	1	12	6	4	3	1	2	1	1	1	69						
	7.2%	20.3%	11.6%	8.7%	7.2%	1.4%	17.4%	8.7%	5.8%	4.3%	1.4%	2.9%	1.4%	1.4%	1.4%	88.4%						
50歳代	3	4	4	0	4	1	3	3	2	0	0	1	1	1	0	26						
	11.5%	15.4%	15.4%	0.0%	15.4%	3.8%	11.5%	11.5%	7.7%	0.0%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	92.3%						
60歳以上	13	4	7	5	10	3	9	5	4	0	3	0	5	0	0	68						
	19.1%	5.9%	10.3%	7.4%	14.7%	4.4%	13.2%	7.4%	5.9%	0.0%	4.4%	0.0%	7.4%	0.0%	0.0%	88.2%						

問9 あなたが福祉分野に関心を持った時期

福祉分野に関心を持った時期は、「社会人」が 53.2%と最も多く、次いで「高等学校」(13.8%)、「小学校」(12.8%)と続いている。

<単純集計>

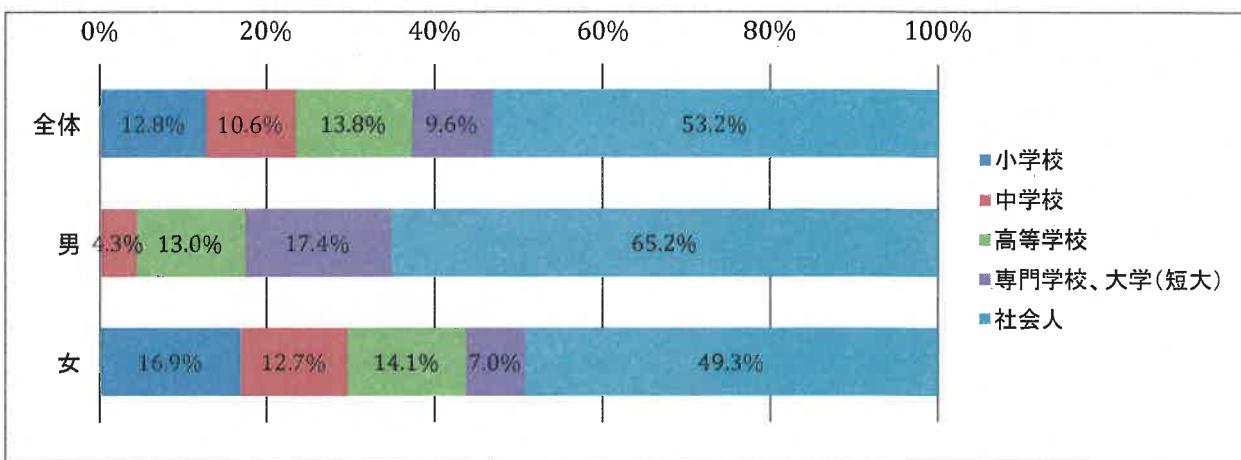


(単回答)

	回答数	構成比
全体	94	100.0%
小学校	12	12.8%
中学校	10	10.6%
高等学校	13	13.8%
専門学校、大学(短大)	9	9.6%
社会人	50	53.2%

福祉分野に関心を持った時期について、男女別でみると、男性、女性いずれも「社会人」が最も多く、次いで、男性は「専門学校、大学（短大）」、女性は「小学校」が多い。

<性別集計>

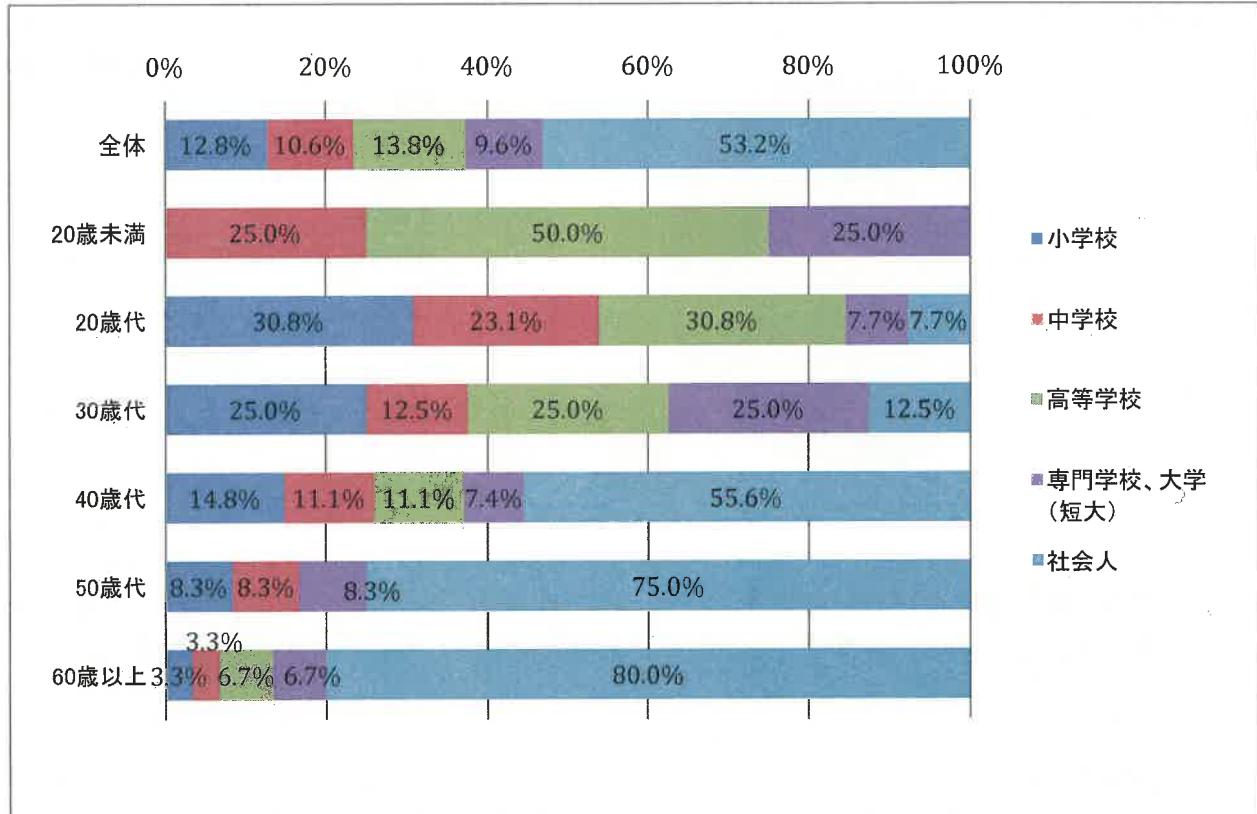


(単回答)

	小学校	中学校	高等学校	専門学校、大学 (短大)	社会人	全体
全体	12	10	13	9	50	94
	12.8%	10.6%	13.8%	9.6%	53.2%	100.0%
男	0	1	3	4	15	23
	0.0%	4.3%	13.0%	17.4%	65.2%	100.0%
女	12	9	10	5	35	71
	16.9%	12.7%	14.1%	7.0%	49.3%	100.0%

福祉分野に关心を持った時期について、年代別でみると、20歳未満、20歳代、30歳代では若年層の割合が高く、40歳代、50歳代、60歳以上では「社会人」の割合が高い。

<年代別集計>



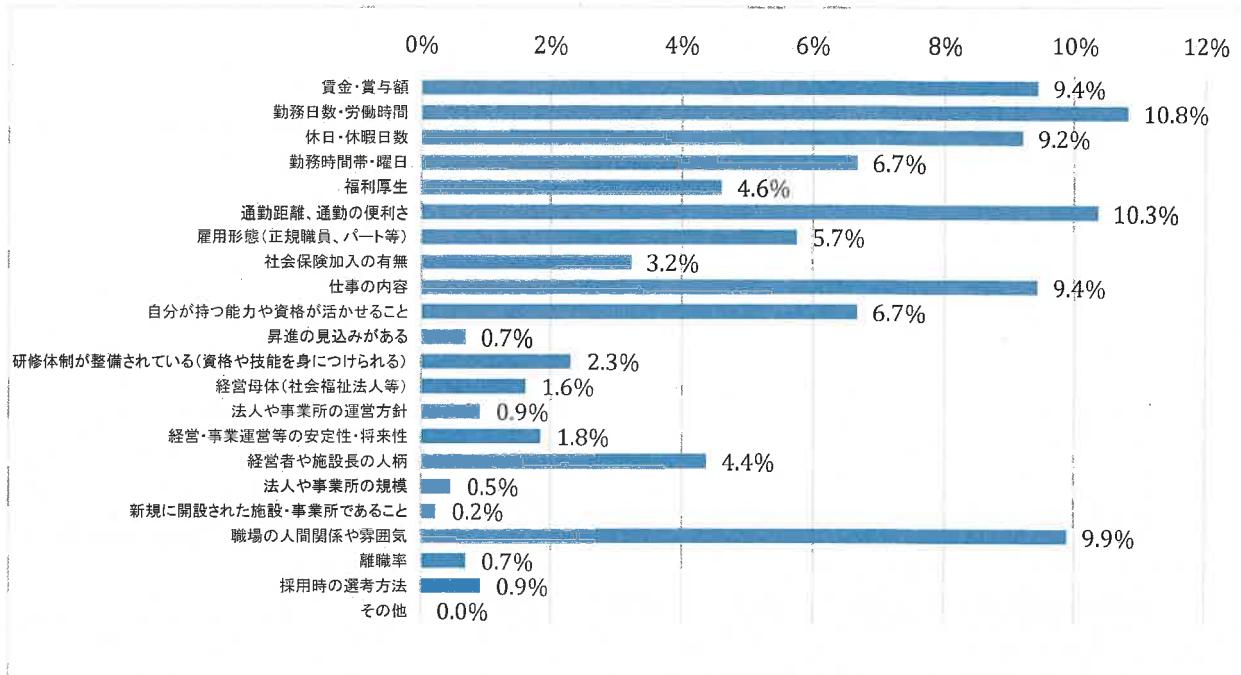
(単回答)

	小学校	中学校	高等学校	専門学校、 大学(短大)	社会人	全体
全体	12	10	13	9	50	94
	12.8%	10.6%	13.8%	9.6%	53.2%	100.0%
20歳未満	0	1	2	1	0	4
	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	100.0%
20歳代	4	3	4	1	1	13
	30.8%	23.1%	30.8%	7.7%	7.7%	100.0%
30歳代	2	1	2	2	1	8
	25.0%	12.5%	25.0%	25.0%	12.5%	100.0%
40歳代	4	3	3	2	15	27
	14.8%	11.1%	11.1%	7.4%	55.6%	100.0%
50歳代	1	1	0	1	9	12
	8.3%	8.3%	0.0%	8.3%	75.0%	100.0%
60歳以上	1	1	2	2	24	30
	3.3%	3.3%	6.7%	6.7%	80.0%	100.0%

問10 就職先を選ぶ上で「重視」すること

就職先を選ぶ上で「重視」することは、「勤務日数・労働時間」が10.8%と最も多く、次いで「通勤距離、通勤の便利さ」(10.3%)、「職場の人間関係や雰囲気」(9.9%)と続いている。

<単純集計>

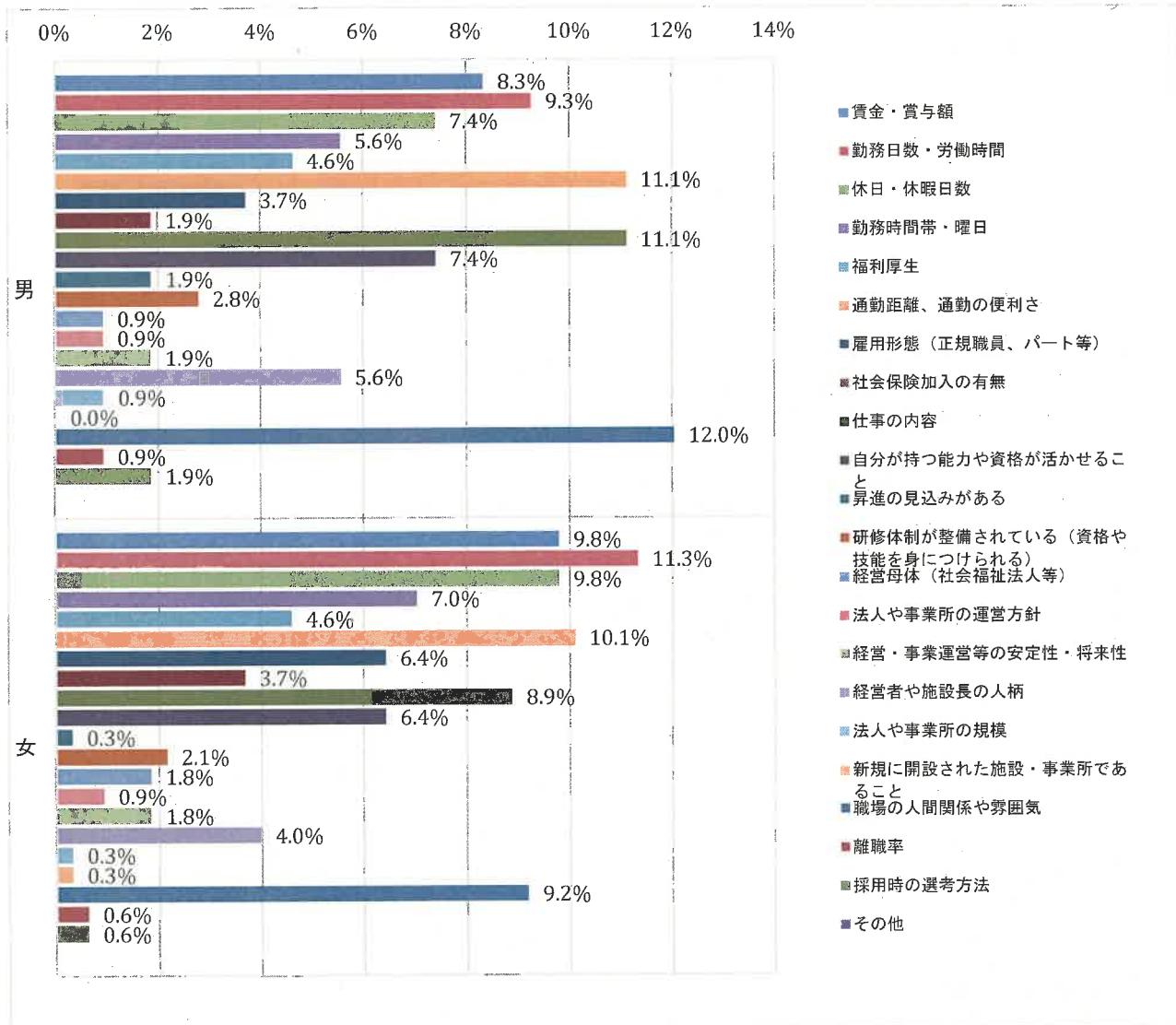


(複数回答)

	回答数	構成比
全体	435	100.0%
賃金・賞与額	41	9.4%
勤務日数・労働時間	47	10.8%
休日・休暇日数	40	9.2%
勤務時間帯・曜日	29	6.7%
福利厚生	20	4.6%
通勤距離、通勤の便利さ	45	10.3%
雇用形態(正規職員、パート等)	25	5.7%
社会保険加入の有無	14	3.2%
仕事の内容	41	9.4%
自分が持つ能力や資格が活かせること	29	6.7%
昇進の見込みがある	3	0.7%
研修体制が整備されている(資格や技能を身につけられる)	10	2.3%
経営母体(社会福祉法人等)	7	1.6%
法人や事業所の運営方針	4	0.9%
経営・事業運営等の安定性・将来性	8	1.8%
経営者や施設長の人柄	19	4.4%
法人や事業所の規模	2	0.5%
新規に開設された施設・事業所であること	1	0.2%
職場の人間関係や雰囲気	43	9.9%
離職率	3	0.7%
採用時の選考方法	4	0.9%
その他	0	0.0%

就職先を選ぶ上で「重視」することについて、男女別でみると、男性は、「職場の人間関係や雰囲気」が最も多い、女性は、「勤務日数・労働時間」が最も多い。

<性別集計>

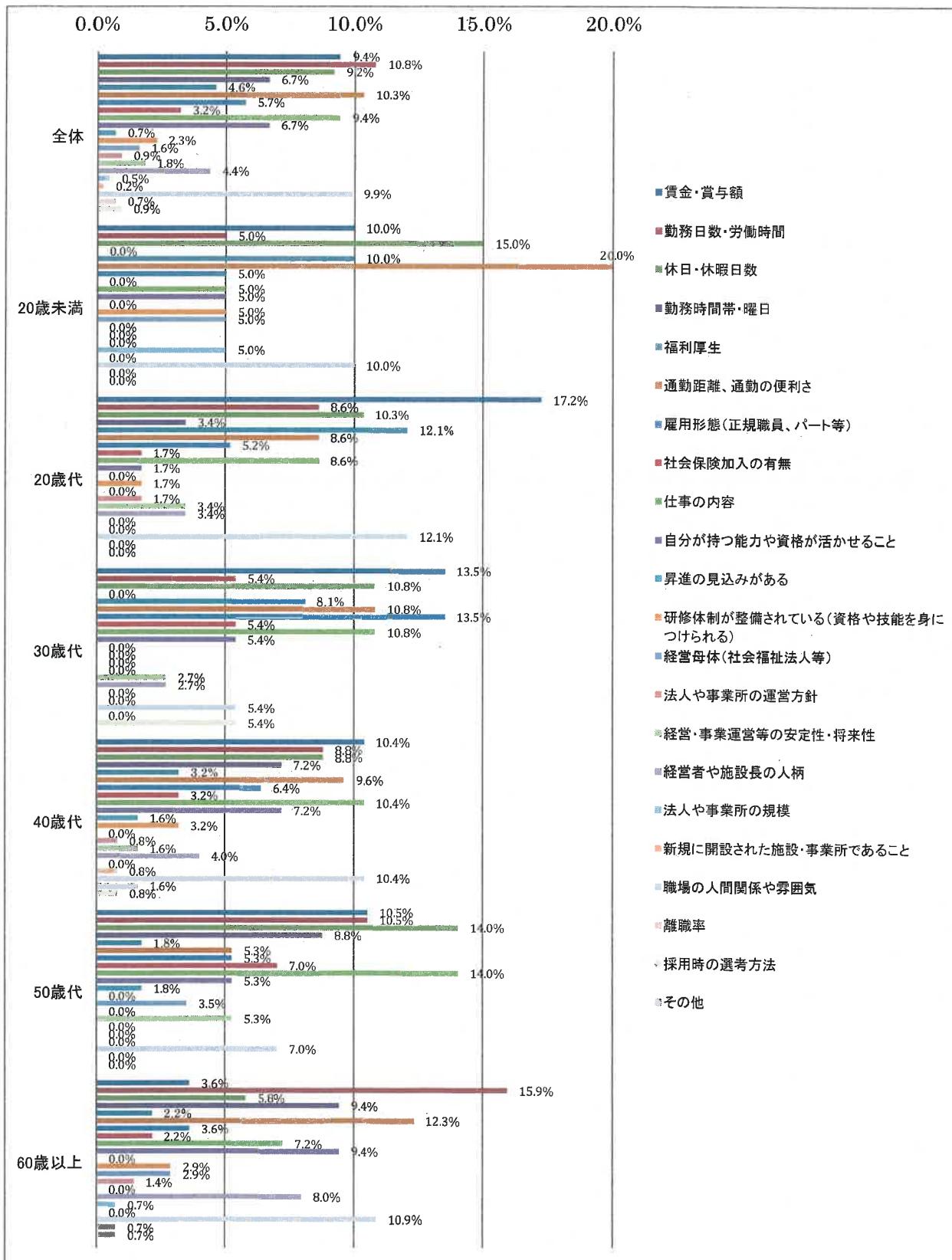


(複数回答)

	賃金・賞与額	勤務日数・労働時間	休日・休暇日数	勤務時間帯・曜日	福利厚生	通勤距離・通勤の便利さ	雇用形態（正規職員、パート等）	社会保険加入の有無	仕事の内容	自分が持つ能力や資格が活かせること	昇進の見込みがある	研修体制が整備されている（資格や技能を身につけられる）	経営母体（社会福祉法人等）	法人や事業所の運営方針	経営・事業運営等の安定性・将来性	経営者や施設長の人柄	法人や事業所の規模	新規に開設された施設・事業所であること	職場の人間関係や雰囲気	離職率	採用時の選考方法	その他	全体
全 体	41	47	40	29	20	45	25	14	41	29	3	10	7	4	8	19	2	1	43	3	4	0	435
	9.4%	10.8%	9.2%	6.7%	4.6%	10.3%	5.7%	3.2%	9.4%	6.7%	0.7%	2.3%	1.6%	0.9%	1.8%	4.4%	0.5%	0.2%	9.9%	0.7%	0.9%	0.0%	100.0%
男	9	10	8	6	5	12	4	2	12	8	2	3	1	1	2	6	1	0	13	1	2	0	108
	8.3%	9.3%	7.4%	5.6%	4.6%	11.1%	3.7%	1.9%	11.1%	7.4%	1.9%	2.8%	0.9%	0.9%	1.9%	5.6%	0.9%	0.0%	12.0%	0.9%	1.9%	0.0%	100.0%
女	32	37	32	23	15	33	21	12	29	21	1	7	6	3	6	13	1	1	30	2	2	0	327
	9.8%	11.3%	9.8%	7.0%	4.6%	10.1%	6.4%	3.7%	8.9%	6.4%	0.3%	2.1%	1.8%	0.9%	1.8%	4.0%	0.3%	0.3%	9.2%	0.6%	0.6%	0.0%	100.0%

就職先を選ぶ上で「重視」することについて、年代別でみると、20歳未満では「通勤距離、通勤の便利さ」が最も多く、20歳代、30歳代、40歳代は「賃金・賞与額」、50歳代は「休日・休暇日数」、「仕事の内容」、60歳代は「勤務日数・労働時間」が最も多い。

＜年代別集計＞



(複数回答)

	賞金・賞与額	勤務日数・労働時間	休日・休暇日数	勤務時間帯・曜日	福利厚生	通勤距離、通勤の便利さ	雇用形態(正規職員、パート等)	社会保険加入の有無	仕事の内容	昇進の見込みがある	自分が持つ能力や資格が活かせる こと	研修体制が整備されている(資格や技能 を身につけられる)	経営母体(社会福祉法人等)	法人や事業所の運営方針	経営・事業運営等の安定性・将来性	経営者や施設長の人柄	法人や事業所の規模	新規に開設された施設・事業所であること	職場の人間関係や雰囲気	採用時の選考方法	離職率	その他	全体	
全体	41 9.4%	47 10.8%	40 9.2%	29 6.7%	20 4.6%	45 10.3%	25 5.7%	14 3.2%	41 9.4%	29 6.7%	3 0.7%	10 2.3%	7 1.6%	4 0.9%	8 1.8%	19 4.4%	2 0.5%	1 0.2%	43 9.9%	3 0.7%	4 0.9%	0 0.0%	435 100.0%	
20歳未満	2 0.0%	1 5.0%	3 5.0%	0 0.0%	2 0.0%	4 20.0%	1 5.0%	0 0.0%	1 5.0%	1 5.0%	0 0.0%	1 5.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 100.0%
20歳代	10 7.2%	5 8.6%	6 10.3%	2 3.4%	7 2.1%	5 8.6%	3 5.2%	1 1.7%	5 8.6%	1 1.7%	0 0.0%	1 1.7%	0 0.0%	1 1.7%	3 3.4%	2 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	7 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	58 100.0%	
30歳代	5 3.5%	2 5.4%	4 10.8%	0 0.0%	3 8.1%	4 10.8%	5 13.5%	2 5.4%	4 0.8%	2 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 2.7%	1 2.7%	1 0.0%	1 0.0%	0 5.4%	0 0.0%	2 5.4%	0 0.0%	37 100.0%	
40歳代	13 10.4%	11 8.8%	11 8.8%	9 7.2%	4 3.2%	12 9.6%	8 6.4%	13 3.2%	4 10.4%	13 7.2%	9 1.6%	2 3.2%	4 0.0%	0 0.8%	1 1.6%	2 4.0%	5 0.0%	0 0.8%	1 0.4%	1 1.6%	1 0.8%	0 0.0%	125 100.0%	
50歳代	6 0.5%	6 10.5%	8 14.0%	5 8.8%	1 1.8%	3 5.3%	3 5.3%	3 7.0%	4 14.0%	3 5.3%	1 1.8%	0 0.0%	0 3.5%	0 0.0%	3 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 7.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	57 100.0%	
60歳以上	5 3.6%	22 15.9%	8 5.8%	13 9.4%	3 2.2%	17 2.3%	5 3.6%	3 2.2%	10 7.2%	9 9.4%	0 0.0%	4 2.9%	2 2.9%	4 1.4%	2 0.0%	11 8.0%	0 0.7%	1 0.7%	15 0.9%	1 0.7%	1 0.7%	0 0.0%	138 100.0%	